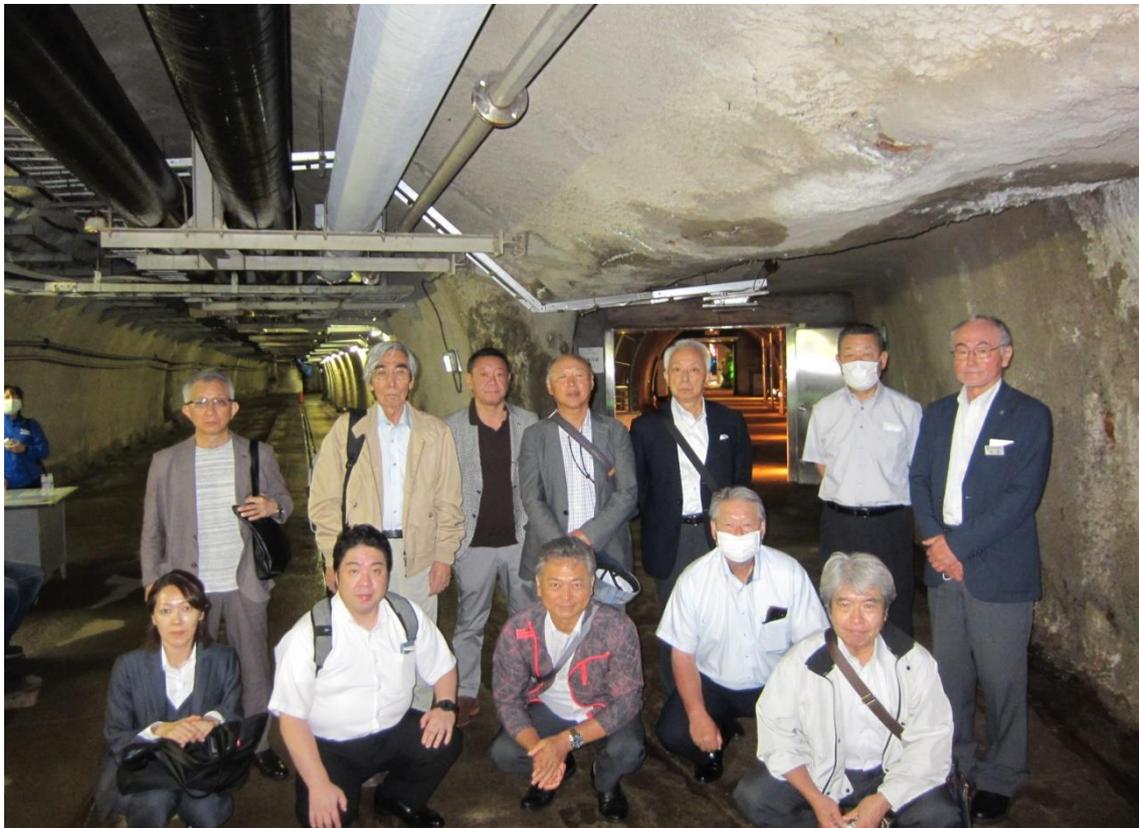


R6.9.18（水）経営者研修会 写真





田中浩紀氏「地理学の発展」は2019年度の
卒業論文 弘前大学地理学専攻科
2021年一弘前大学へ
専門 ① 石炭質ナノ化石(超微化石)、生体膜
② 地理学教育

本日のメニュー

- 1 日本の地学教育は今どうなっているのか
- 2 地学 質のスパイラルで起きていること
- 3 大学の専門地学教育
- ④ 地学 存続の危機を乗り越えるために



弘前大学・田中浩紀氏



高等学校「理科」学習指導要領の変遷

改訂年度	()内は標準単位数	備考
昭和23年	物理・化学・生物・ 地学 (5)から1科目	
昭和26年	物理・化学・生物・ 地学 (5)から2科目	
昭和36年	物理A・化学A(3)から1科目、物理B(5)・化学B(4)から1、生物(4)、地学(2)から自由選択	普通科は4領域必修で、 全員地学を履修すること に
昭和45年	基礎理科 (6)、物理Ⅰ/Ⅱ・化学Ⅰ/Ⅱ・生物Ⅰ/Ⅱ・地学Ⅰ/Ⅱ(各3)から2科目	とりあえず「 基礎理科 」に 地学が含まれ全員学ぶ
昭和53年	理科Ⅰ(4)、理科Ⅱ(2)・物理・化学・生物・ 地学 (各4)選択	とりあえず「 理科Ⅰ 」に 地学が含まれ全員学ぶ
平成元年	総合理科 (4)・物理ⅠA/ⅠB・化学ⅠA/ⅠB・生物ⅠA/ⅠB・地学ⅠA/ⅠBから2科目、物理Ⅱ・化学Ⅱ・生物Ⅱ・地学Ⅱ(各2)から選択	「 総合理科 」には地学分野含まれるがそれ以外の物・化・生・地から2科目選択するのが主流
平成11年	理科基礎 (2)・ 理科総合A ・ 理科総合B (各2)・物理Ⅰ/Ⅱ・化学Ⅰ/Ⅱ・生物Ⅰ/Ⅱ・地学Ⅰ/Ⅱ(各3)から2科目	「 理科基礎 」「 理科総合B 」には地学分野含まれるが、取らない生徒も可能
平成21年	科学と人間生活(2)、物理基礎・化学基礎・生物基礎・ 地学基礎 (各2)から1又は2科目、物理・化学・生物・ 地学 (各4)から選択	「 〇〇基礎 」から2科目必修とする学校が多く、事実上「 地学基礎 」は文系専用選択科目として復活？
平成30年(現行)	#	課題研究(1) #